

新型コロナウイルス感染症における訪問看護ステーションの取り組み

- ①職員全員、毎日出勤前に検温を行っています。37.5℃以上の発熱やその他のどの痛み、咳、体のだるさなどの症状が少しでもあれば自宅待機としています。
- ②研修会を含め多くの人が集まる会への参加はしません。会議や研修はオンラインで実施しています。
- ③最低1日2回以上事務所内のアルコール消毒を実施しています。
- ④事務所内は2方向の換気を常に行っています。
- ⑤入り口には消毒が設置されており来客者にも実施していただいています。職員には個人にアルコール消毒剤、液体石鹸を配布訪問ごとに手指の消毒を徹底しています。
- ⑥カウンター及び職員間の机の間には仕切りをしています。
- ⑦訪問前の手洗い、手指消毒を徹底しています。



出勤前に体温測定



換気の実施



定期的な消毒の実施



三密を避ける



手洗い、消毒の励行



仕切りをしています



安心してサービスを受けていただけるように日々感染対策に取り組んでいます。